



同じような交差点でも、いろいろなくふうがあり、場所によってしせつがちがいました。

どうげこう
登下校の時間には、車が通行できない道路があり、わたしたちが安全に通学できるようになっていました。

だれのためにとか、何のためにとか分けて考えてみるのもおもしろそうね。



交通事故をふせぎ、安全にさせるための町づくりは、どのようなになっているのでしょうか。

①交通安全マップ

もっと知りたいことを出し合うために会議を開いてみよう。

1. 友だちをさそう
2. 司会を決める
3. 道路調べをしてふしぎに思ったこと、もっと知りたいことを出し合う。
 - ・こしょうした信号しんごうをなおすのはだれか。
 - ・だれが止まれとまれのひょうしきひょうしきやカーブミラーを取りつけるのか。